

中期経営計画 (2025年3月期～2027年3月期)



➤ 中期経営計画

2025年3月期については、売上高、営業利益及び経常利益共に（計画）を上回りました。

（単位：百万円）

	2025年3月期 （計画）	2025年3月期 （実績）	2026年3月期 （計画）	2027年3月期 （計画）
売上高	3,000	3,093	3,200	3,400
営業利益	50	77	70	100
経常利益	30	84	50	80

➤ 中期経営計画を達成するためにやるべきこと



- 1 省力省人化・設備受託・推進 他社との業務提携推進
- 2 アフターマーケットへの積極展開 合併会社設立
- 3 半導体製造装置 クリーンルームを設置し製造販売を開始
- 4 MMSビジネス OEM生産
- 5 "超"精密への挑戦

工作機械事業

- 600種類以上のユニットと専門技術を駆使した提案型営業の強化
- 専用加工機メーカーから精機メーカーへ(より精密な製品を提供する)
- メンテナンスビジネスの強化

輸送用機器事業

- 2輪車部品以外の量産部品販売の強化
- EV化による4輪車部品形態の変化に合わせ、部品メーカーと連携強化

グローバル戦略

- ベトナムの現地法人を拠点としたアジア展開の強化



省力省人化・設備受託・推進 他社との業務提携推進

物流や生産工程の自動化対応機器の開発、製造、販売

製造業における労働力不足に対応するため、他社との業務提携を推進し、自動化対応機器の開発、製造、販売を目指します。

環境対策設備・拡充

作業者を悪環境からの解放する技術開発（前項の自動化対応と関連）
SDC※のシリーズ化と拡販 ※Super Deburr Center:密閉型無人ロボットバリ取りシステム



内容

（株）山田製作所及び（株）ナガセインテグレックスと業務提携を締結しました

2023年5月に山田製作所と2024年5月にナガセインテグレックスと業務提携を締結しました。両社の技術を活用した生産工程の自動化対応機器の開発、製造、販売において相互にシナジーを発揮し、両社の成長を実現するため業務提携を行うものであります。



メンテナンスビジネス 合併会社設立

メンテナンスビジネスとは

老朽化した設備をオーバーホール・メンテナンス・転用・改造し、生まれ変わらせる

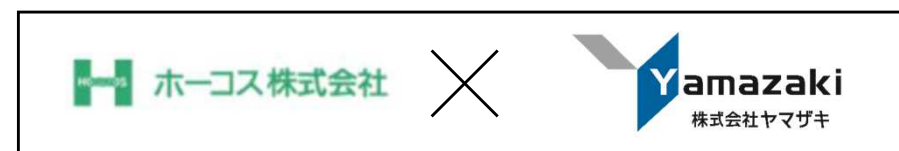
内容

ホーコス株式会社と合併会社 「HYテクノロジーズ株式会社」を設立しました

両社は共同で、主にホーコス株式会社製 既存設備の「メンテナンス・改造・転用」を主ミッションに活動し、さらなる信頼向上と事業拡大を目的とする窓口として、新会社(HYテクノロジーズ)を設立しました。



HYテクノロジーズ株式会社

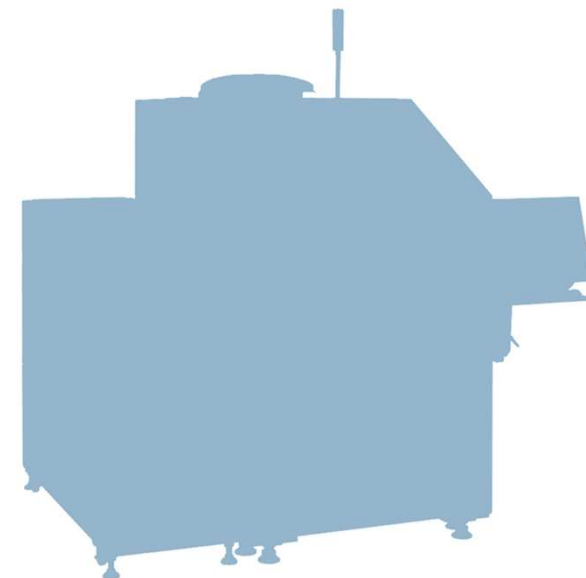




半導体製造装置

半導体製造装置の安定供給と付加価値増

個々の部品やユニットを組み合わせ、最終的な半導体製造装置として完成させる工程を担っており、安定供給とさらなる付加価値増を目指す。あらたな半導体製造装置部品の受注を目指す。



内容

クリーンルームを設置し、2024年5月より生産開始

単独の部署(RS生産課)を発足し、10名が在籍しています。





YAMAZAKI UNIT INSIDE

MMSビジネス (Machines Manufacturing Service)

MMSビジネスとは

「MMSのヤマザキ」として
ユニット&マシンをOEM供給する





”超”精密への挑戦

”超”精密への挑戦とは

”超”精密の実現は、メーカーにおける技術レベルを象徴し、今後ますます半導体・医療機器・光学機器製造でのニーズが高まってまいります。

当社では、サブμ実現を目指し、最新設備の導入や技術向上により、超精密への挑戦を続けています。

内容

(株)ナガセインテグレックスと業務提携を締結しました

当社及びナガセインテグレックスで所有する加工技術を活用し、さらなる高精度加工の実現を目指します。両社が保有する微細加工可能な高性能設備を使用し、他社では成しえない高精度の加工を実現させます。

